

シスコ次世代ファイアウォール 製品ラインのソフトウェアリ リースおよび継続サポートに 関するお知らせ

目次

概要	3
Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアリリースの提供	3
ソフトウェア サポート ライフサイクルのガイドライン	4
ソフトウェアリリースとサポートのマイルストーン	5
アップグレードパス	6
推奨リリース管理	7
お客様へのお知らせ	7
シスコ サービス	7
旧リリースのサポートタイムライン	8
詳細情報	8

リリース：2019年12月4日

更新：2025年2月21日

注：本製品案内は、シスコ次世代ファイアウォール製品ライン（Cisco Secure Firewall 製品ライン）のソフトウェア（Cisco Firepower Threat Defense（FTD）、Firepower Management Center（FMC）、Firepower Device Manager（FDM）、Cisco Secure Firewall、Cisco Secure Firewall Management Center の 7.7 以降のリリース、または適応型セキュリティアプライアンス（ASA）の 9.23 以降のリリース）に関するサポートタイムラインを説明するものです。Cisco Secure Firewall 向けバージョン 10.0/ASA 向けバージョン 9.24.1 は、2025 年下半期にリリース予定です。以前のリリースについては、「[旧リリースのサポートタイムライン](#)」を参照してください。

概要

本製品案内は、Cisco Secure Firewall の互換性ガイドに記載されている、サポート対象のセキュリティアプライアンス上で動作する Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアについて、サポートタイムラインおよびサポートガイドラインを説明するものです。

- [Cisco Secure Firewall 互換性ガイド](#)
- [Cisco Secure Firewall ASA 互換性ガイド](#)
- [FXOS の互換性](#)

Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアリリースの提供

リリース番号のバージョン管理方式

互換性ガイドでは、リリースバージョン番号として W.X.Y.Z 形式（例：10.0.0.12）を使用しています（図 1）。

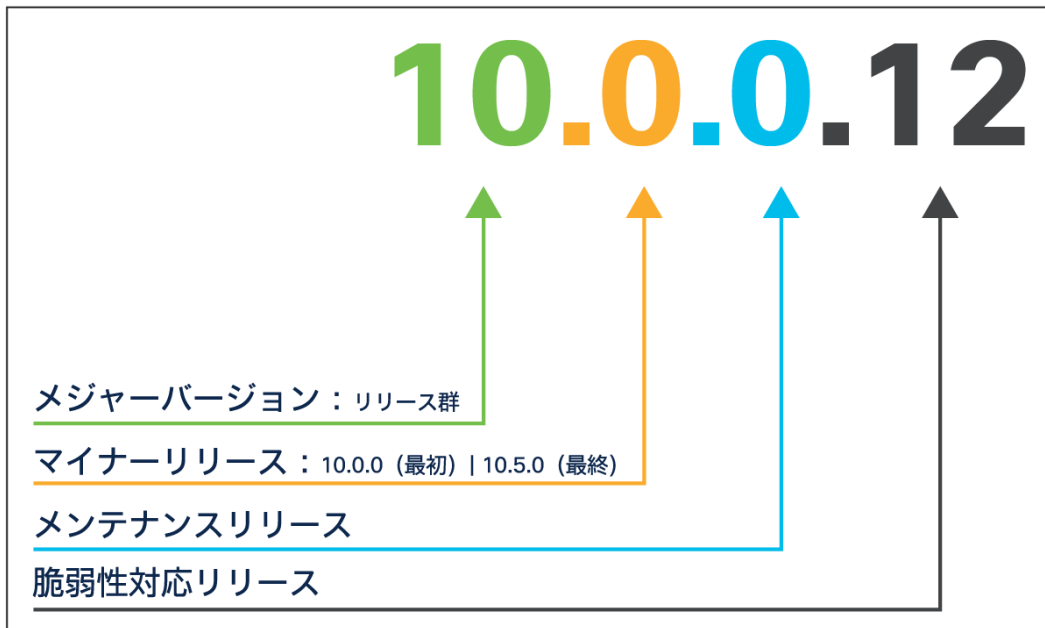


図 1.
Cisco Secure Firewall ソフトウェアのリリース番号：W.X.Y.Z 形式

メジャーバージョンは最初の 2 桁の数字で指定され、複数のマイナーリリースが含まれます。各メジャーバージョンは、最初のマイナーリリース (W.0) から始まり、9 か月後に最終マイナーリリース (W.5) が提供されます。最終マイナーリリース以降は、メンテナンスリリースが 33 か月間提供され、その後 24 か月間は脆弱性対応リリースが提供されます。

W	X	Y	Z
メジャーバージョンを示します (例: 10、11、12)。	Cisco Secure Firewall では、マイナーリリースを示します。0 は最初のマイナーリリース、5 は最終マイナーリリースです。	メンテナンスリリースを示します。 これらのリリースでは、不具合および脆弱性への対応が行われます。	脆弱性対応リリースを示します。 これらのリリースでは、重大な不具合や脆弱性への対応が行われます。

ASA は引き続きバージョン 9.X.Y.Z 形式でリリースされます。

たとえば FTD 10.0 は、ASA では 9.24.1 に相当します。10.5 は 9.25.1 に相当します。メンテナンスリリースおよび暫定リリースは、これまで ASA で提供されてきたのと同じ頻度で引き続き提供されます。新しいメンテナンスリリースが提供されるたびに、第 3 桁が増加します。

9.24.x を採用しているお客様が品質向上および脆弱性対応のアップデートを継続して利用するには、最終的に 9.25.x へアップグレードする必要があります。

FTD と ASA のバージョン対応関係

表 1. Cisco Secure Firewall のリリース番号の内訳

FTD	ASA
10.0	9.24.1
10.5	9.25.1
11.0	11.0
11.5	11.5

ソフトウェア サポート ライフサイクルのガイドライン

Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェア サポート ライフサイクルのガイドラインでは、ライフサイクルの各マイルストーンに対してあらかじめ定められた期間が設定されています。これらの期間は、対象となる Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアバージョンのサポートモデルに基づいています。表 2 に、これらのソフトウェアリリースにおけるサポートライフサイクルのマイルストーンをまとめています。

表 2. Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアリリース別サポート ライフサイクル マイルストーン

マイルストーン	定義	タイミング
CCO	ソフトウェアがリリースされ、シスコのサポートサイトに掲載された時点。	ソフトウェアリリースのライフサイクルが開始

マイルストーン	定義	タイミング
マイナーリリース	1つのメジャーバージョンには複数のマイナーリリースが存在します。本リリースライフサイクルでは、2つのマイナーリリースを想定しています。0が最初のマイナーリリース、5が最終マイナーリリースとなります。	最終マイナーリリースは、最初のマイナーリリースの9か月後に提供されます。
外部発表日	シスコ製品やサービスの販売終了 (EoS) およびサポート終了 (EoL) に関するマイルストーンが一般に公表される日付。	最初のマイナーリリースから 36 か月後
販売終了 (EoS) 日**	該当バージョンでの製品受注・出荷を受け付ける最終日。	外部発表日から 6 か月後 (すべてのリリース共通) 計画されている継続サポートリリースは、EoS 以前はすべてメンテナンスリリース、EoS 以降はすべて脆弱性対応リリースとなります。
ソフトウェアメンテナンス終了 (EoSW) のリリース日	シスコのエンジニアリング部門による、ソフトウェアメンテナンス リリースまたはバグ修正の最終日。この日付以降は、シスコのエンジニアリング部門による該当バージョンのソフトウェアの開発・修正・メンテナンス・テストは行われません。	EoS から 24 か月後
サポート終了日 (LDoS)	当該バージョンに対して情報サービスおよびサポートを受けられる最終日。この日付を過ぎると、該当バージョンのサポートすべてを利用できなくなり、バージョンが廃止となります。	EoS から 24 か月後

EoS** : この日付を過ぎると、当該製品はアプライアンスのデフォルトとしては販売されなくなります。製品はサポート終了日まで **Cisco.com** からダウンロード可能です。

ソフトウェアリリースとサポートのマイルストーン

ソフトウェア機能のリリースライフサイクルおよびサポート期間を定義する主要なマイルストーンを、以下の図 2 に示します。

注 : ここに示すサポート期間は最小期間です。

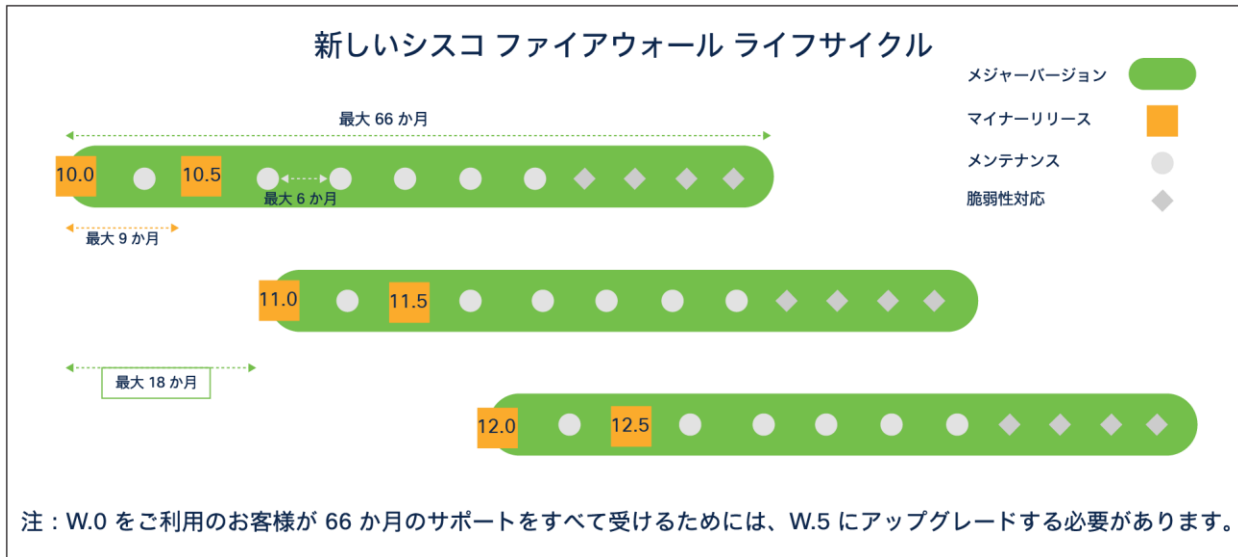


図 2.
Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアライフサイクル

すべてのメジャーバージョンは同一のリリースライフサイクルを持ち、各メジャーバージョンは最終マイナーリリース時に政府認証の申請が行われます。

注：上記の図は **Threat Defense** リリースの想定のみを示したものです。**ASA** については、これまでと同じ頻度で継続サポート/メンテナンスリリースを引き続き提供します。暫定リリースは **6 ~ 8 週間**ごと、メンテナンスリリースは **5 ~ 7 か月**ごとに提供されます。脆弱性対応フェーズでは、暫定リリースのみが提供されます。

機能フェーズ：9 か月。最初のマイナーリリース (**W.0**) と最終マイナーリリース (**W.5**) は、9 か月の間隔で計画されています。これらのリリースの間には、最初のマイナーリリースに基づくメンテナンスリリースが提供されます。これらは **ASA** と **Threat Defense** の両方で共通です。

メンテナンスフェーズ：33 か月。メンテナンスリリースでは、**W.5** リリースに対して、品質修正および **PSIRT** 修正が **6 か月**ごとに提供されます。また、**W.0** マイナーリリースに対して、**1 ~ 2 件**の脆弱性対応リリースが提供されます。

脆弱性対応フェーズ：24 か月。脆弱性 (**PSIRT**) リリースは **EoS** から開始され、**PSIRT** および重大な不具合の修正を **6 か月**ごとに提供します。この期間中、**ASA** では暫定リリースのみを提供します。

ソフトウェア メンテナンス サイクル全体を通じて、シスコの技術サポートチーム (**TAC**) およびエンジニアリング部門の担当者がバグ修正の優先度を評価し、各メンテナンスリリースまたは脆弱性対応リリースに含める修正内容を決定します。シスコでは、サポート対象のソフトウェアリリースに対して、半年ごとの脆弱性アップデートの提供を目指しています。ただし、脆弱性の状況は常に変化しているため、より高い頻度でアップデートが提供される場合があります。シスコは、**Cisco Secure Firewall** 製品ラインのソフトウェアをご利用のお客様に対し、既知のソフトウェア不具合による運用への影響を回避するため、ソフトウェア保守計画にメンテナンスリリースおよびパッチを組み込むことを推奨しています。

アップグレードパス

図 2 に示すとおり、対象アプリケーションに適した機能を備えた最新のマイナーリリースが利用可能になった時点で、当該リリースへ移行することが推奨されます。

最初のマイナーリリースのサポート

最終マイナーリリースが提供された後も、お客様が最初のマイナーリリースの継続利用をご希望の場合は、最初のマイナーリリース向けに 1 件の脆弱性対応リリースが計画されます。また、最終マイナーリリースが次の脆弱性対応リリース提供時期（6 か月後）までに予定どおり提供されない場合には、最初のマイナーリリース向けに追加で 1 件の脆弱性対応リリースが提供されます。最初のマイナーリリース（例：9.24.1、11.0、12.0）に対する ASA のメンテナンスリリースおよび暫定リリースは、Threat Defense と同様の方式に従います。

継続サポート

Threat Defense については、10.5 以降、すべてのメンテナンスリリースおよび脆弱性対応リリース間でアップグレードが可能となります。これは ASA では従来から同様です。

メジャーバージョンのアップグレードパスについては、お客様ごとに固有の要件がある場合があるため、ご利用のネットワークに最適なリリースを選定するにあたり、シスコの担当者へお問い合わせいただくことが推奨されます。

推奨リリース管理

推奨リリース（星マーク付き）は CCO で管理されます。これは、メジャーバージョンが推奨ステータスに達したことを示すために使用されます。このステータスは、当該メジャーバージョンが広く採用されており、重大な不具合やセキュリティ上の脆弱性がないことを示します。メジャーバージョンに星マークが付くと、以降のすべてのメンテナンスリリースおよび PSIRT リリースは、自動的に推奨リリースとして扱われます。

お客様へのお知らせ

シスコは、特定のリリースに関するライフサイクルおよび主要なマイルストーンについて、以下の方法でお客様にお知らせします。

- **互換性ガイド**：機能リリースが導入されると、Cisco.com 上の製品互換性ガイドを更新し、当該機能リリースに関する互換性情報を提供します。本ドキュメントは、リリース発表時に、当該リリースの販売終了日、ソフトウェアメンテナンス終了日、およびサポート終了日を反映するよう更新されます。
 - [Cisco Secure Firewall 互換性ガイド](#)
 - [Cisco Secure Firewall ASA 互換性ガイド](#)
 - [FXOS の互換性](#)
- **外部発表**：シスコは、ソフトウェアリリースに関する正式な販売終了案内を発行しています。この案内には、メンテナンス終了日やサポート終了日を含め、影響を受ける販売終了関連のすべてのマイルストーンが記載されています。すべてのシスコ製品に関する外部発表は <https://www.cisco.com/c/en/us/products/eos-eol-listing.html> に掲載しています。

これらのドキュメントはすべて、Cisco Secure Firewall 製品ラインのソフトウェアをご利用のお客様に対し、予定されている販売終了およびサポート終了のマイルストーンについて事前にお知らせするためのものです。

シスコ サービス

シスコでは、お客様のビジネスを支援する多様なサービスプログラムをご用意しています。これらは、リソース、プロセス、ツール、パートナーを独自に組み合わせて提供する画期的なサービスプログラムであり、お客様からも高い評価を得ています。シスコ サービスは、お客様のネットワーク投資の保護やネットワーク運用の最適化だけ

でなく、ネットワーク インテリジェンスの強化や事業拡張に向けた新しいアプリケーションの導入準備も支援します。シスコ サービスの詳細については、<https://www.cisco.com/site/jp/ja/services/index.html> を参照してください。

旧リリースのサポートタイムライン

以下のリンクでは、Cisco FTD/FPS/FMC 6.4 より前のリリースおよび ASA 9.12 より前のリリースのサポートタイムラインに関する情報を提供しています。

- 7000/8000 シリーズ Firepower バージョン :
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/security/firepower-8000-series-appliances/eos-eol-notice-listing.html>
- その他すべての Firepower アプライアンス :
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/security/firepower-ngfw/eos-eol-notice-listing.html>
- ASA アプライアンス : <https://www.cisco.com/c/en/us/products/security/asa-firepower-services/eos-eol-notice-listing.html>
- FXOS for FPR-4K/9K シリーズ : <https://www.cisco.com/c/en/us/products/security/firepower-9000-series/eos-eol-notice-listing.html>

詳細情報

Cisco FTD および ASA 製品ラインの詳細については、<https://www.cisco.com/site/jp/ja/products/security/firewalls/index.html> をご覧ください。

または、シスコのアカウントマネージャまでお問い合わせください。

シスコ サービスおよびサポートプログラムとその特典については、<https://www.cisco.com/site/jp/ja/services/index.html> をご覧ください。

本資料に記載されている製品のリリーススケジュールおよびサポート期間は、現時点での計画に基づくものです。開発状況やその他の諸事情により、予告なくリリース時期が遅延したり、サポート期間が変更されたりする可能性があります。あらかじめご了承ください。

米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)